

第13回 石綿分析技術評価事業「評価区分4」の実施要領

2019年3月

公益社団法人 日本作業環境測定協会

1 総則

この要領は、石綿分析技術評価事業に関し、その実施に必要な事項を定めるものです。

本事業は、石綿障害予防規則その他の関係法令等によるほか、この要領に従って実施し、ここに定めのない事項については、公益社団法人日本作業環境測定協会(以下「協会」という)会長が決定することといたします。

2 事業の目的

わが国では、今後、建築物の解体等により発生する石綿による健康障害リスクが増大すると予測されています。

そのような状況の中で、労働者及び公衆の石綿による健康障害の発生を予防するためには、「建築物及び工作物等の石綿含有の有無及び程度を判定する分析技術」及び「作業環境及び大気中に飛散する石綿を採取して計数を行う技術」が必要であるため、本事業は、石綿の分析に携わる方及びこれから携わる予定の方を対象に、建材中の石綿の分析技術及び石綿繊維の計数技術のレベルを客観的に評価し、及びその向上を図ることを目的として実施するものです。

3 事業の概要

「空気中に浮遊する石綿（カテゴリー2）」の分析の技術精度について評価・認定を行います。

4 参加対象者

石綿の分析に従事している方又はこれから従事する予定の方。

5 「評価区分4」

○評価区分4は顕微鏡「プレパラート」の石綿繊維の本数を正確に数える（計数といいます）技術の評価・認定を配付試料を用いて行います。石綿繊維の計数の方法は、「作業環境測定ガイドブック 1」（当協会編集）や環境省編

- の「石綿飛散防止対策マニュアル」、またはJIS K 3850-1「空气中の繊維状粒子測定方法―第1部」に規定する方法を用います。(表1参照)
- 計数対象とする石綿繊維は、長さ5 μ m以上、幅3 μ m未満、アスペクト比(長さとの幅の比)が3以上のものとしています。
 - 試料は、位相差顕微鏡用プレパラートを使用。(表1参照)
 - 参加者は、試料を受け取った後、試料に添付する説明書を参照の上、それぞれが保有する機器(位相差顕微鏡)により計数分析を実施し、その結果を指定の用紙に記入のうえ協会に返送していただきます。
 - 協会は、返送された結果を、予め設定した合否の基準を用いて、合否及び合格の場合はA～Cのいずれのランクであるかを判定します。
 - プレパラート試料の調製、計数標準値の決定及びご返送いただいた分析結果の判定等については、会長の諮問機関として設置する専門家委員会(学識経験者等で構成)の議を経て会長が決定することにより、公平公正を確保いたします。
 - 参加結果は、各参加者に文書で通知いたします。また合格者の氏名とご所属を当協会ウェブサイト公表いたします(※合意が得られた方のみ)。なお、不合格の方は再度試験を受けることができます。
 - 合格についてはその有効期間を設けておりA, B, Cランクいずれも2年間(具体的な有効期間の始まる日と終了する日は結果通知文書に明記いたします。)です。また、試験結果により例えばAランクに認定され、その有効期間内にある者には「Aランク認定者」の呼称を用いる場合があります。
- ※第12回事業よりAランクの有効期間を3年間から2年間に変更致します。

表1 「評価区分4」の参加者の実施事項

区分	試験内容	指定する方法	試験結果の判定等
評価区分4	配付されたプレパラートについて、石綿の繊維の本数を位相差顕微鏡を用いて数える。	作業環境測定ガイドブック1 (当協会編集) 等の方法	Aランク
			Bランク
			Cランク

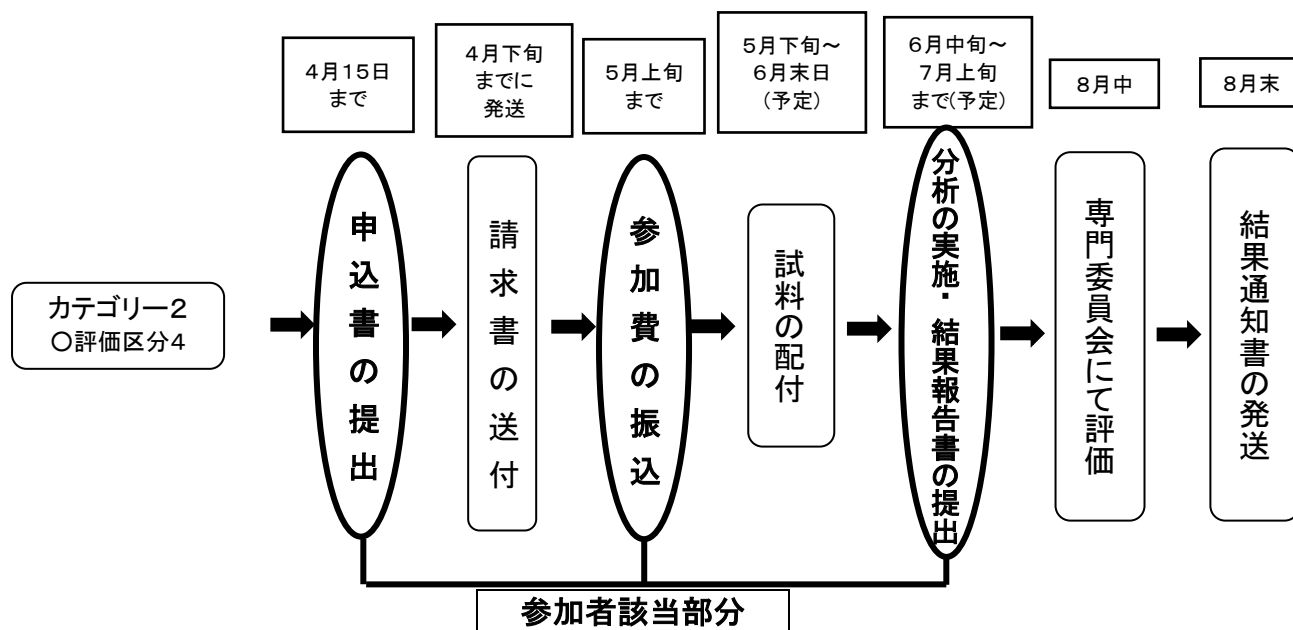
第12回事業まではA,B,Cランクのうちいずれかを選択し、お申し込みいただいていたおりましたが、今回(第13回)より評価方法を変更し、参加の皆様には全て同一ランクの試料を配布いたします。

6 実施スケジュール

事業の実施スケジュールは以下のとおりです。(図1参照)

なお、実施予定期日に変更があった場合には、別途ご連絡いたします。(当協会ウェブサイトにも掲載しますのでご確認ください)

- (1) 参加申込書の提出期間 (参加者) 2019年3月15日
～ 2019年4月15日 (消印有効)
※お申し込みは郵送のみとなります。
- (2) 請求書の送付 (協会) 2019年4月下旬までに発送
- (3) 試料送付 (協会) 2019年5月下旬～6月末日予定
(予定が早くなる場合があります。)
- (4) 分析結果報告書の提出 (参加者) 2019年6月中旬～7月上旬予定
(予定が早くなる場合があります。)
- (5) 判定結果の通知 (協会) 2019年8月末日
(各参加者宛に送付)



※参加者に行っていただく部分は、楕円の箇所、その他は当協会が行う手続きです。

図1 実施スケジュールの流れ

今年度より、ラウンドロビン法にて試験を実施することとなりましたので、試料の配布時期は第1期と第2期(申し込み多数の場合第3期まで)に分けて配布いたします。試料の発送予定日はお申込み受付期間が終了次第ご案内致します。

つきましては結果報告書の提出期限も第1期～第3期で異なりますので、十分ご注意ください。なお、1期当たりの分析期間は従来通り2週間を予定しております。

7 参加費について

参加費は、**表2**のとおりです。

参加費は、当協会が参加申込書を受領した後、請求書を郵送いたしますので、指定期日までにお振込みください。

なお、申込みの状況に応じて試料を調製いたしますので、申込後のキャンセルは極力お控えくださるようお願いいたします。申し込み後にキャンセルする場合は、原則として返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

表2 参加費

	<u>協会の法人正会員</u>	<u>非会員</u>
評価区分4 (石綿繊維の計数)	参加者1名につき 45,000円(税込)	参加者1名につき 80,000円(税込)

8 参加申込方法

参加を希望される場合は、別添「第13回 石綿分析技術評価事業(評価区分4)参加申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送によりお申し込みください。個人情報保護の観点から原則として郵送でお願い致します。申込締切日は、平成31年4月15日(月)消印有効といたします。申込書を協会が受理した後、FAXにて受付処理が完了した旨の書類を送信いたします。平成31年4月下旬までに返信されない場合は、お手数ですが、事務局までお問い合わせください。

【送付先】

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階
(公社) 日本作業環境測定協会 研修センター宛

(※評価区分1～3(建材など固体中の石綿の分析関係)については、別途ご案内いたします。)

9 個人情報保護について

申し込に際してご提供いただいた個人情報は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、適切に取り扱います。

また、この事業の運営のために使用いたしますが、他に当協会が行うセミナーの案内、各種情報の提供等に利用させていただくことがあります。個人情報のこのような利用に同意されない場合は、参加申込書で意思表示をお願いいたします。

ご不明な点は、以下にお問い合わせ下さい。

「本件担当事務局（連絡先）」

(公社)日本作業環境測定協会 研修センター

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階

Tel: 03-3456-1601 Fax: 03-3456-5854

別 添

※評価区分1～3のお申込みにつきましては、別途ご連絡致します。

※日測協記入欄 受付印	
----------------	--

(公社) 日本作業環境測定協会
研修センター 行

以下の内容にて受付をいたしました。
日本作業環境測定協会 研修センター

第13回 石綿分析技術評価事業 (評価区分4) 参加申込書

分析機関等の名称										
所在地	〒		都道		市区					
	府県		郡							
電話					FAX					
フリガナ					部課名					
申者氏名										
日測協(法人)正会員	法人正会員 ・ 非会員				日測協(法人)会員番号※					
請求書宛先 (請求書宛名が「分析機関等の名称」と異なる場合は、ご記入下さい。)	宛名：									
ご記入いただいた個人情報につきましては、この事業の運営のために使用いたしますが、他に当協会が行うセミナーの案内、各種情報の提供等に利用させていただくことがあります。個人情報のこのような利用に同意されない場合は、右の口チェックマーク <input checked="" type="checkbox"/> をご記入下さい。 同意しない <input type="checkbox"/>										
備考										

《申込みに関する注意事項》

※：日測協の法人正会員は、会員番号を記入して下さい。

《提出締め切り：4月15日消印有効》